

週刊ヤマケイ



2018/10/18



安達太良山の写真を投稿すると豪華賞品が当たる！
「#ふらっとよりみちあだたら Instagram キャンペーン」実施中



高村光太郎の詩集『智恵子抄』に描写された安達太良山。



安達太良山はロープウェイを利用してアクセスできるので、多くの登山者の人気を集めている

日本百名山のひとつであり、福島県中部に位置する安達太良山。10 月もなかばにさしかかき、山肌に広がる東北屈指の紅葉が見頃を迎えています。

安達太良山の麓にある岳(だけ)温泉では、安達太良山や周辺スポットの写真をInstagramに投稿すると、岳温泉ペア宿泊券や 6 年連続「金賞」受賞数日本一を誇る福島県の地酒の詰め合わせなど、豪華賞品が当たる「#ふらっとよりみちあだたら Instagram キャンペーン」を実施中です。

山の景色だけでなく、高山植物や山ごはん、山からの行き帰りに寄り道した、観光地、温泉など……安達太良の魅力が伝わる写真ならどんなものでも OK です。

安達太良連峰は福島県内でも二本松市、福島市、猪苗代町など、複数の市町村にまたがっており、登山前後に観光や温泉、様々なアクティビティが楽しめます。[キャンペーン公式 Web サイト](#)では周辺スポットや、安達太良山登山情報、皆さんからの応募作品を掲載しています。



週刊ヤマケイ

登山地情報



福島県・安達太良山

奥岳登山口から青空に映える紅葉の山へ



乳首の岩場から牛ノ背方面を展望(写真＝小瀬村 茂)



くろがね小屋付近の紅葉(写真=小瀬村 茂)

10月8日、晴れ

高村光太郎の「智恵子抄」で“ほんとの空”とうたわれた日本百名山の安達太良山に登りました。文学に造詣が深くはなくても安達太良山といえば「智恵子抄」を思いおこし、以前から登ってみたいと思っていた山です。

途中の薬師岳パノラマ展望台まではゴンドラで上がることができますが、奥岳登山口から歩いて安達太良山を目指しました。五葉松平までは比較的急な登りが続きますが、そのあとは平坦な道に変わり、景色が開けてくると薬師岳展望台に着きます。ここは安達太良高原随一の絶景ポイントといわれる所で、登山口近辺ではまだあまり紅葉していなかったが、この辺は見事な色づきでとてもきれいでした。

展望台から眼の前に見える安達太良山山頂を目指してさらに登ります。気がつくとも下方からガスが始め、たちまち視界がきかなくなりました。山頂に着いたあともガスで覆われていましたが、しばらくしてガスの切れ間から青空が見えるようになり、雲の流れが変わっていきます。

安達太良山の乳首と呼ばれる山頂の岩場に立つと、会津の名峰「磐梯山」が流れるガスの合間に見え隠れしていました。山頂付近は森林限界を越え一面ハイマツ帯のため色づいた樹木はなく、眼下に見える山の中腹に錦の紅葉が広がっています。

この日は三連休最終日ということもあって、始発のゴンドラが動き出す前の時間にもかかわらず、山頂をめざして登山者が列をなして続々と登っていきます。

雲が次第に無くなりはじめ、秋晴れの青い空が広がってきました。智恵子が想う“阿多多羅山”のほんとの空とはこんなものだろうかなどと思いながら、彩りあざやかな山腹の路を下って奥岳登山口に戻りました。

(文＝小瀬村茂／山岳写真工房)

参考書籍

アルペンガイド『東北の山』

<https://www.yamakei.co.jp/products/2811013630.html>